

原稿が書けなくて困ってしまいました。

店を営んでいた長男（56歳）が2月3日午後9時に脳出血で倒れました。9時40分に千駄木の日医大付属病院に救急搬送され治療受けましたが、左半身マヒとなりました。13日に退院となり、汐入にあるリバーサイド病院に転院しました。ここも一ヶ月以内に他へ転院してくれと言われ困っています。こんなに短期間に病院から病院へと移動される医療制度はどうなのでしょう。自分に関係ないことと医療制度に関心を持っていなかったため、悩み苦しんでいます。医療制度を学習しておく必要性を感じました。

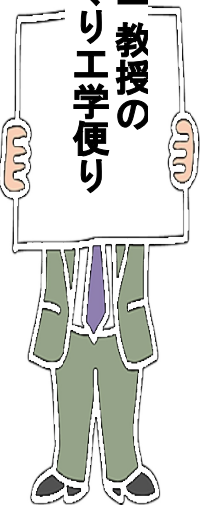
☆六郎が語る☆
南千住一口話
第209回

在宅医療を勧められています、誰でも可能なわけではありません。医療費のほかに諸雑費が結構かかり、お金の準備が必要です。長男は独身なので、年老的な私が全てやっていたかなければなりません。また、大切にしてきた店の改装も中止となり、工事の違約金の問題が発生してんやわんやです。長男のこと、自分のこれからの生活のことなど色々考えると頭が痛くなってしまいました。

いつも同じではありません。時間と共に状況は変わっていきます。計画を立てて老いた時のことなど計画を立てることも必要です。皆さんも自分の生き方を考え、自分を大切に生きていきましょう。

コッ通り 杉山六郎

吉田喜一教授の
ものづくり工学便り



昔、中千住駅があった！

都立産技高専名誉教授 吉田喜一

北千住駅は明治29年（1896年）12月25日、日本鉄道（私鉄）土浦線田端・土浦開業に合わせて誕生しました。

北千住駅の南、大踏切の南側の所JRと東武線の分かれる所に、東武・中千住駅がありました。

鉄道省の時代は東武鉄道は自由に北千住駅を使えなかったもので、鉄道省管理の北千住駅から外れて、自由に使える駅が欲しかったのです。荒川放水路（今の荒川）の工事による、路線の付け替えに合わせて、中千住駅を開業しました。大正13年（1924年）10月です。この時小菅、五反野、梅島の各駅も開業しました。

中千住駅は、昭和28年（1953年）以後も信号所として使われました。その後昭和37年（1962年）に廃止されました。今回は西千住駅の話です。



消費生活
アドバイザー
佐藤祐一郎

萬平さんの丸メガネを見て気が付いたこと

こんにちは、メガネのサトウ4代目です。皆様は、NHKで現在放送中の連続テレビ小説「まんぷく」をご覧になっていませんか？まんぷくラーメンのモデルとなったチキンラーメンが急に食べなくなった方も少なくないようで、先日訪ねたスーパーでは特設ワゴンにたくさん並べられており、「話題の品」として存在感を表していました。

ところで、ドラマの主人公である萬平さんが掛けている丸メガネを見ていて、一だけ気になったことがあります。それは、レンズがああ当時には存在しなかったはずの「グリーン色に輝く（現代の）反射防止コート付き」になっていることです。昭和30年代のメガネレンズには、あのようなコーティングを施す技術が無かったために、ガラス面で反射した光が白っぽくキラついて見えるものだったと思われま。メガネ店の者として、つい細かいところに気が回ってしまいました。

メガネレンズの製造技術は今もなお進化を続けており、新しい機能が付加されています。例えば、ホコリや花粉が付きにくくお手入れが簡単な表面処理は大変ご好評を頂いております。最近では、ほとんど無色透明に近い外観でありながら、目に刺激を与える恐れのある波長の光だけを選択的にブロックするタイプのレンズが誕生し、仕事でパソコンに向かう時間の長い方、あるいは白内障や加齢黄斑変性症といった眼の病気を気になさる方などに選ばれています。

当店公式ウェブサイトで、本コラムをカラー写真付きでご覧頂けます。最新号を掲載しています。営業のご案内もございます。ぜひご覧下さい。「南千住 メガネのサトウ」で検索！

■メガネのサトウ ■ www.megane-sato.com
南千住5の43の13 【東京新聞並び】
TEL 03 (3806) 4930

★休業日のご案内★
2〜3月 ……毎週火曜日（定休日）です

★営業時間のご案内★
平日（月〜金） ……AM 9時〜PM 6時30分
土休日 ……AM 10時〜PM 5時